

令和元年度 日本教育大学協会全国研究部門等活動報告書

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
教育学部門	今後の活動について	H31. 4. 17	東京学芸大学	15名	今後の活動計画について
	今後の活動について	R1. 5. 22	東京学芸大学	3名	今後の活動計画について
	アンケートの方針について	R1. 6. 19	東京学芸大学	5名	活動計画に係るアンケートの分析方法の検討
	ASPUnivNet事業への参加	R1. 6. 30	学術総合センター	1名	ASPUnivNet評価検討委員の担当
	アンケートの活用方法について	R1. 9. 18	東京学芸大学	5名	活動計画に係るアンケートの活用方法についての検討
	今後の活動について	R1. 10. 16	東京学芸大学	4名	今後の活動計画について
	今後の活動について	R1. 11. 20	東京学芸大学	4名	年度の振り返りと今後の活動計画について
	アンケート結果について	R1. 12. 18	東京学芸大学	12名	第二回アンケート結果についての検討 (1)
	アンケート結果について	R2. 1. 22	東京学芸大学	12名	第二回アンケート結果についての検討 (2)
	今年度の活動成果について	R2. 2. 19	東京学芸大学	12名	今年度の活動成果についての振り返り
	次年度の活動計画について	R2. 3. 18	東京学芸大学	12名	次年度の活動計画について
	教育心理部門	令和元年度 日本教育大学協会教育心理部門会合	R1. 9. 16	日本大学文理学部	28名
令和2年度教育心理学会シンポジウム打合せ		R1. 9. 19 ～21 R1. 10. 31	メール会議	20名	令和2年度教育心理学会総会における自主シンポジウムの企画・実施案について
代表者連絡協議会報告打合せ		R1. 12. 22	メール会議	2名	連絡協議会にて報告する内容について確認した。
教育心理学会自主シンポジウム企画会議		R2. 1. 8	メール会議	3名	令和2年度教育心理学会において教大協心理部門の自主シンポジウムを実施することについて議論した。部門のメンバーにメールを用いて諮った結果をもとに、テーマを「教員の働き方改革と教育心理学研究」とすることを決定した。
教育心理学会自主シンポジウム企画会議		R2. 1. 16	メール会議	3名	自主シンポジウムの話題提供者を決定し、代表から正式に依頼することとした。
教育心理学会自主シンポジウム企画会議		R2. 3. 17	メール会議	3名	自主シンポジウムについて副代表から依頼し、現行の取りまとめを行うこととした。
国語部門	平成31年度活動打合せ	H31. 4. 16	メール会議	3名	投稿論文査読候補者の推薦、他
	情報交換会	R1. 6. 1	茨城大学	15名	全国大学国語教育学会136回大会に合わせて実施
	情報交換会	R1. 8. 17	文京区シビックセンター	10名	日本国語教育学会第82回全国大会に合わせて実施
	情報交換会	R1. 10. 27	宮城教育大学	15名	全国大学国語教育学会137回大会に合わせて実施
	情報交換会	R1. 12. 6	メール会議	7名	10月の情報交換会の振り返り
	運営会議	R2. 1. 28	メール会議	3名	今後の運営等についての打ち合わせ
	運営会議	R2. 3. 10	メール会議	2名	令和元年度のまとめ、令和2年度の体制の打ち合わせ

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
社会科部門	日本社会科教育学会	R1. 9. 14 ～15	新潟大学	600名	教職大学院をテーマにした課題研究の運営 課題研究において、教職大学院における社会科教育学者 と教科内容専門担当者の棲み分けのあり方などを論議し た。
	全国社会科教育学会	R1. 11. 9 ～10	島根大学	300名	教師教育をテーマにした課題研究の運営 教師教育者の実態に関する研究や教師教育者の育成に関 する研究なども複数見られた。
数学部門	日本数学教育学会 春 期研究大会	R1. 6. 16	金沢大学	200名	数学教育学に関する研究大会の共催
	日本数学教育学会 秋 期研究大会	R1. 11. 16 ～17	東京学芸大学	450名	数学教育学に関する研究大会の共催
	代表連絡会議	R1. 11. 15	東京学芸大学	6名	研究活動の方針、その他の打ち合わせ
理科部門	令和元年度 日本教育 大学協会全国理科部門 会議	R1. 9. 22	静岡大学静岡 キャンパス・共 通教育棟	58名	各大学の理科部門の近況・平成30年度会計報告・その他
音楽部門 大学部会	第4回音楽アウトリー チ検討委員会	R1. 5. 10	高知会館	8名	プロジェクト総括、および、シンポジウム「教員養成大 学・学部と音楽アウトリーチ」準備
	第2回地区代表委員会	R1. 5. 10	高知会館	14名	審議（規約等の改正について、2018年度会計報告・会計 監査報告について、2019年度事業計画・予算案につい て）および報告（各地区会）
	第44回全国大会	R1. 5. 11	高知会館	90名	総会：審議（2018年度会計報告・会計監査報告につい て、2019年度事業計画・予算案について、規約等の改正 について）および報告（2018年度事業報告〔地区代表委 員会、各地区会〕） 研究会：シンポジウム「教員養成大学・学部と音楽アウ トリーチ」、第1～第3分科会
	会報第44号発行	R1. 9. 27	事務局（山梨大 学）		全国会員所属大学へ発送
	次期全国大会開催校訪 問	R1. 11. 14	福島大学		代表による訪問。人間発達文化学類長に挨拶。大会実行 委員会と打ち合わせ。
	第3回地区代表委員会	R2. 2. 8	東京工業大学 キャンパス・イ ノベーションセ ンター	12名	審議（役員改選について、「教育研究機能強化検討のた めのアンケート」の実施について）および報告（今年度 会費徴収状況と予算執行状況について、第46回全国大会 開催ブロックおよび開催大学について、各地区報告、第 45回全国大会準備の進捗状況について、他）

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
美術部門	第1回 運営委員会	R1. 6. 9	アットビジネスセンター東京駅	8名	2018-2019年度の部門運営の検討ほか
	第1回 総務局会	R1. 6. 9	アットビジネスセンター東京駅	13名	2018-2019年度の部門運営の検討ほか
	『部門会報』発行	R1. 6. 24			活動報告、諸連絡ほか
	中学校美術科教員実態調査	R1. 7. 10 ～11. 20			美術科教員の公立中学校学校への配置状況に関するアンケート調査
	第2回 総務局会 (メール会議)	R1. 8. 27 ～9. 2		15名	奈良大会総会・協議会・役員会に関する事前協議
	第3回 総務局会	R1. 9. 20	岐阜大学	15名	奈良大会総会・協議会・役員会に関する事前協議
	大学造形教育連絡協議会	R1. 9. 20	岐阜大学	8名	大学造形教育連絡協議会の活動計画の検討 (全国大学造形美術教員養成協議会との合同協議)
	第1回 部門協議役員会	R1. 9. 20	岐阜大学	31名	2018年度決算・事業報告、2019年度予算案・事業計画案、役員案に関する協議ほか
	協議会	R1. 9. 21	岐阜大学	約120名	協議会テーマ「教職大学院における造形美術教育の現状と課題」
	総会	R1. 9. 22	岐阜大学	約30名	2018年度決算・事業報告、2019年度予算案・事業計画案、役員案の承認ほか
	全国美術部門総務局会	R2. 2. 2	TKP日本橋カフレンズセンター	11名	全国美術部門の次年度の運営等について
全国美術部門役員会	R2. 3. 23 ～31	メール会議	40名	全国美術部門の次年度の運営等について	
保健体育・保健研究部門	令和元年度教大協保健体育・保健研究部会関東地区理事会	R1. 7. 24	東京学芸大学	7名	平成30年度決算報告 令和元年度予算案 令和元年度全国理事会議題案の検討 保健研究及び舞踊研究の活動報告
	令和元年度教大協保健体育・保健研究部会全国理事会・総会	R1. 9. 11	慶應義塾大学	50名 (うち委任状27)	協議事項 1) 2018年度本部門会計報告 2) 2019年度本部会計予算案 3) 2017年度卒業・修士論文集 会計報告 4) 2018年度卒業・修士論文集 予算案 5) 全国創作舞踊研究発表会および保健研究部門への支援金について 報告事項 1) 日本教育大学協会関係報告 2) 保健研究関連報告 3) 全国創作舞踊研究発表会関係報告 4) 教育大学協会保健体育・保健研究部門の担当者および論集の編集担当について 5) 保健体育専攻学生卒業論文集関係報告 6) 保健体育・保健研究部門HP関係

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
家庭科部門	平成31年度地区窓口教員の確認	H31. 4. 1	メール会議	9名	各地区の窓口教員（常任運営委員）の確認および変更届依頼
	平成31年度家庭科部門会員名簿の登録・修正	H31. 4. 1	メール会議	53名	地区窓口教員（常任運営委員）から各大学窓口教員へ平成31年度家庭科部門会員名簿の登録・修正の依頼
	第1回常任運営委員会	H31. 4. 24	メール会議	12名	1. 大会第1信送付内容検討 2. 運営委員等の確認
	地区窓口教員への平成31年度日本教育大学協会全国家庭科部門大会開催案内（第1信）	H31. 4. 24	メール会議	9名	地区窓口教員（常任運営委員）から各大学窓口教員への平成31年度日本教育大学協会全国家庭科部門大会開催案内（第1信）の配信依頼
	各大学窓口教員から平成31年度日本教育大学協会全国家庭科部門大会開催案内（第1信）	H31. 4. 25	メール配信	53名	各大学窓口教員から平成31年度日本教育大学協会全国家庭科部門大会開催案内（第1信）の配信依頼 平成31年度の運営委員会の体制および今年度の大会についての会員へのお知らせ
	第2回常任運営委員会	R1. 5. 23	メール会議	12名	第3回常任運営委員会の協議・報告事項検討
	第3回常任運営委員会	R1. 6. 1	東京：キャンパスイノベーションセンター	11名	1. 大会第2信について 2. 平成30年度事業報告、決算・監査報告 3. 平成31・令和元年度事業計画案、予算案 4. 名簿作成進捗状況説明 5. 令和元年度特別委員会、監査委嘱について
	令和元年度日本教育大学協会全国家庭科部門大会開催案内（第2信）	R1. 6. 14	郵送	52名	令和元年度大会・総会の案内
	運営委員会	R1. 8. 21～22	長崎市：ホテルセントヒル長崎	17名	令和元年度大会・総会の議題等検討
	第32回（令和元年）日本教育大学協会全国家庭科部門大会	R1. 8. 21～22	同上	65名	1. 総会I （事業報告・決算報告・事業計画・予算等） 2. 講演 「長崎の『和華蘭』文化を考える」 3. シンポジウム 「教員養成課程における家庭科の『いま』とこれからの考える」 4. 総会II
	第4回常任運営委員会	R1. 8. 22	同上	12名	第32回日本教育大学協会全国家庭科部門大会の反省と今後の活動の確認
	第5回常任運営委員会	R1. 10. 17	メール会議	12名	教大協部門代表者連絡協議会の議題（要望書）について
	第6回常任運営委員会	R1. 11. 13	メール会議	12名	第4回常任運営委員会議事録の大会報告書への掲載について
	第7回新旧常任運営会議開催について	R2. 2. 25	メール会議	15名	東京（キャンパスイノベーションセンター）で3/7に開催を予定している会議の開催の是非についての意見交換を行い、中止とした。
	第7回常任運営会議	R2. 3. 23	メール会議	12名	3/7に会議として予定していた内容である令和元年度の活動報告、家庭科部門の運営に関する提案と承認、次年度の委員の担当役割分担と引継ぎ等に関して、文章化し、常任運営委員に諮り、承認を得た。3/28に結果を新旧の常任運営委員に配信した。

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
技術教育部門	北陸地区会技術教育部門研究協議会	R1. 5. 24	信州大学教育学部しなのぎ会館研修室	7名	1) 定例承合事項(教員定員・教員数、学生数、受験者数・合格者数・入学者数、卒業生の就職状況) 2) 各大学からの議題について協議
	中国地区研究協議会	R1. 5. 31	サンラポーむらくも(松江市)	8名	1. 令和2年度日本教育大学教会全国技術教育部門中国地区研究協議会の開催校について 2. 教員採用に合格した卒業生と修了生の数について
	九州地区技術部門研究協議会	R1. 6. 14	(公益財団)福岡県中小企業振興センター	16名	●協議題 1. 技術科免許外教員の解消について 2. 技術科教員の九州内求人ネットワーク化について ●主な承合事項 大学の少子化問題への対策、附属学校園との関わり、教職大学院、課程認定、第2免許取得状況、小学校プログラミング教育、小学校コースからの技術科免許取得希望者の確保等
	近畿地区総会	R1. 6. 22	京都教育大学藤森キャンパス	11名	主な議題 ・構成員の確認 ・次年度の役員について ・各大学の状況の情報交換 ・常任委員会に提出する要望事項について
	常任委員会	R1. 7. 6	個室貸しスペーストライ会議室G(田町)	10名	1) 活動報告 2) 活動予定 3) 次期総会に向けて 4) その他 ・常任委員会の実施方法について ・総会資料のペーパーレス化について ・教員採用における猶予制度のアンケートの廃止について ・技術教育部門規程の一部内容の改廃について
	東海地区春期研究会	R. 7. 20	安保ホール(名古屋市)	7名	議題: 1. 定例承合事項(教員定員・教員数、学生数、受験者数・合格者数・入学者数、卒業生の就職状況) 2. 各大学の現状について(教職大学院、大学改革、名大・岐阜大の統合など) 3. その他
	総会	R1. 8. 23	静岡大学教育学部(静岡市)	36名	1. 議 事 (1) 2018年度活動報告 (2) 2019年度活動予定 (3) 2018年度決算報告 (4) 2019年度予算案 (5) 技術教育部門からの要望事項 (6) 家庭科部門からの共同要望について (7) 会員名簿の電子データ化について (8) その他 2. 報 告 (1) 各種調査の結果について (2) その他 3. 次年度総会開催地について
	関東地区会	R1. 12. 7	茨城大学教育学部(水戸市)	12名	協議事項 1) 就職状況の今後の調査について 2) 日本教育大学協会に対する要望書、意見書について 3) 日本教育大学協会全国技術教育部門常任委員(関東地区)について 4) その他 承合事項 1) 大学院の再編動向について 2) 今後の教員採用数減に向けた教育学部改革の状況・展望について 3) 各大学における小学校プログラミング教育への対応状況について 4) 各都県での公立中高一貫校への技術科教員の採用状況について 5) 教員採用試験における大学推薦の状況について 6) 関東地区 技術教育部門 各大学委員の確認について 7) 教員の異動等について 8) その他

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
技術教育部門	東北地区大学・学部部会技術・職業・職業指導部門教員研究協議会	R1. 12. 21	弘前大学教育学部 (弘前市)	10名	協議題及び談話 1) 協議題 ・技術教育に関する東北地区の組織的な連携 2) 談話題 ・卒業生の進路／各大学の技術教育関係の就職状況について ・「国立教員養成大学・学部、大学院、附属学校の改革に関する有識者会議報告書」に対する各大学の取り組みについて ・技術科教員養成の学内担当体制について ・生物育成「飼育」の取り上げかたについて 事務連絡 ・次期常任委員について ・次年度開催大学について ・情報交換会について ・その他
外国語部門	情報交換会	H31. 4. 1	メール	102名	Webアンケート回答期間延長について
	代表・副代表会議	R1. 7. 20	北海道科学大学	2名	年度計画・部門名簿改訂作業について
	情報交換会	R1. 9. 14	メール	105名	部門名簿改訂作業のための意見交換
	代表・副代表会議	R1. 10. 9	本庄市児玉文化会館	2名	Webアンケート結果の整理方法について
	代表・副代表会議	R1. 12. 12	メール	3名	2020年度の代表・副代表の選出について
	情報交換会	R2. 3. 9	メール	104名	「Webアンケート結果報告書」の配布
書道教育部門	書道三学会合同役員会	R1. 7. 13	アルカディア市ヶ谷	3名	第69回日本教育大学協会全国書道教育部門鳥取大会開催のための打ち合わせ
	第69回日本教育大学協会全国書道教育部門鳥取大会	R1. 9. 27	鳥取大学	14名	・総会 ・協議会 各大学における改組・改編の状況について ・教大協書道教育部門の充実のために ー各地区活動報告を受けてー ・研究発表
	書道三学会合同役員会	R2. 3. 15	アルカディア市ヶ谷	3名	書道三学会鳥取大会の反省と香川大会開催にむけての調整と準備について
	第1回 書道教員による鑑賞教材のための書作展	R2. 3. 23～24	東京芸術劇場	23名	書道展の開催。総作品数30点。来場者110名。作品は研究紀要に図録として掲載。
特別支援教育研究部門	名簿送付	R1. 6. 3	東京学芸大学附属特別支援学校	18名	令和元年度の日本教育大学協会全国特別支援教育研究部門及び全国国立大学附属学校連盟特別支援学校部会の会員が記載された名簿を全国の会員校に送付した。
	年度分担金支払い願い送付	R1. 8. 1	東京学芸大学	5名	令和元年度の日本教育大学協会全国特別支援教育研究部門における年度分担金の振り込み願を全国の会員校に送付した。
	代表者連絡協議会打ち合わせ	R1. 9. 13	東京学芸大学	4名	特別支援教育研究部門に所属する各大学の代表者が情報共有を行う会の運営に関する打ち合わせを行った。
	代表者連絡協議会	R1. 9. 23	広島大学	50名	特別支援教育研究部門に所属する各大学の代表者が情報共有を行った。
	合同研究集会打ち合わせ	R1. 11. 8, 11～13	東京学芸大学	4名	合同研究集会に向けた打ち合わせ及び準備を行った。
	合同研究集会佐賀大会	R1. 11. 15～16	ホテル グランドはがくれ (佐賀市)	約150名	全国国立大学附属学校連盟特別支援学校部会と共催で研究集会を開催した。
	理事会	R1. 11. 15	ホテル グランドはがくれ	8名	部門規程の変更や平成30年度・令和元年度の活動、予算及び決算について審議、決定した。あわせて部門規約の一部を改正した。
	総会	R1. 11. 16	ホテル グランドはがくれ	30名	会員校の代表者に対して、理事会での決定内容等を周知し、会員校からの意見集約を行った。
	年度末打ち合わせ	R2. 3. 18	メール会議	4名	今年度の決算及び活動報告等をまとめた。

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
幼児教育部門	令和元年度 日本教育大学協会幼児 教育部門会総会ならび に協議会	R1. 5. 7	東京八重洲会議 室	19大学 29名	<p><総会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会則の確認 2. 議長の選出 3. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 会員大学の確認 (2) 平成30年度活動報告 (3) 平成30年度卒業生の進路調査報告 4. 審議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成30年度決算と監査報告 (2) 令和元年度研究部門代表・副代表の承認 (3) 令和元年度教大協論文査読委員会選出方針 (4) 令和元年度活動方針と予算 <p><協議会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 講演「これから目指すべき附属幼稚園の改革の方向性について」 全国国立大学附属学校PTA連合会会長 呉本 啓郎氏 ・全国国立大学附属学校PTA連合会の取り組みや、附属幼稚園の必要性、今後の在り方についてご講演いただいた。附属学校園の改革の方向性に関する多くの有益な資料の紹介があった。 2. 就職率・入試倍率を高める工夫、「移行措置」をとらなかった大学の工夫、教職大学院一本化時代のカリキュラム、教大協理事会・文部科学省への要望について 3. その他
	文部科学省への訪問・ 相談	R1. 6. 6	文部科学省総合 政策局教育人材 政策課教員免許 企画室	3名他	<p>令和元年度日本教育大学協会幼児教育部門協議会が出された教員免許再課程認定における移行措置後の対応策について、文部科学省総合政策局教育人材政策課教員免許企画室長：長谷浩之氏、室長補佐：金郁夫氏、教員養成企画室長：高田行紀氏、専門官：尾白泰次氏と懇談した。</p> <p>*7月9日（火）、これを受けて再度、教員養成企画室長：高田行紀氏と、PTA連合会直前会長呉本啓郎氏ら、日本教育大学協会総務課：小林裕美氏、清水研司氏を交えて情報の整理と協議を行った。</p> <p>対応：幼児教育部門代表（鈴木）、前代表（首藤）、副代表（岩立）</p>
	メール会議（調査）	R1. 8～ R2. 1			<p>・R1. 8月：教員免許再課程認定における移行措置後の対応策を検討するため、移行措置を取らずに再課程認定を通した5大学に対して、その対応策についてのヒヤリング調査を実施した。</p> <p>・R1. 11月～R2. 1月：移行措置を取っている大学に対して、その理由・現状・苦慮している点・今後の対策などを問うヒヤリング調査を実施した。</p>
養護部門	第1回研究委員会	R1. 9. 29	大阪教育大学天王 寺キャンパス	13名	令和元年度の研究活動に関する協議
	第1回理事会・総会	R1. 11. 28	国立オリンピック 記念青少年総合 センター	20名	事業報告案、決算報告案などを審議
	第2回研究委員会	R1. 11. 28	国立オリンピック 記念青少年総合 センター	10名	エビデンスに基づく養護教諭の研究についての調査、分析
研究教育部門	全国教育実習研究部門 第33回 総会・研究協 議会	R1. 10. 4	岡山大学 教育 学部本館4階 「401講義室」	50名	研究発表5本、総合協議、理事会、総会

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
生活科・総合的学習部門	第12回運営会議	R1. 6. 15	大分県佐伯市立鶴谷中学校	計7大学13名	<ul style="list-style-type: none"> 各大学における生活科関連科目、「総合的な学習の時間の指導法」についての情報交換 今年度令和2年2月14日に予定されている第12回研修会（琉球大学附属小学校で実施）の開催地の進捗状況を事務局の加納から報告。担当者は琉球大学、白尾裕志教授となった。 次年度の第13回研修会の開催地については、大分の大分大学を軸に継続的に検討することが確認された。
	第12回研修会	R2. 2. 14	琉球大学附属小学校	19名	<ul style="list-style-type: none"> 各大学における生活科関連科目についての情報交換 令和元年度予算及び活動報告 令和2年度活動計画 第14回研修会の来年度の研修会開催地（大分大学附属小学校で実施）を決定 来年度の部門代表には引き続き愛知教育大学の中野真志教授、副部門代表に山形大学の野口徹教授に決定 令和3年度以降の開催地を検討、山梨大学附属小学校が候補で調整中 琉球大学附属小学校の生活科の授業参観のち授業検討会
学校図書館部門	打ち合わせ会議	R1. 6. 29	東京学芸大学附属大泉小学校	10名	附属学校司書の方々と今後の学校図書館部門の運営について話し合った。
	打ち合わせ会議	R1. 7. 22	東京学芸大学	4名	附属学校司書の方々と今後の学校図書館部門の運営について話し合った。
	打ち合わせ会議	R1. 10. 5	岡山大会会場	3名	今後の学校図書館部門の運営について話し合った。
	打ち合わせ会議	R1. 10. 23	東京学芸大学附属小金井小学校	10名	今後の学校図書館部門の運営について話し合った。
	調査票検討	R1. 10. 28	東京学芸大学附属世田谷中学校	3名	附属学校図書館調査の調査内容を検討した。
	調査票作成	R1. 11. 18	東京学芸大学附属世田谷中学校	2名	附属学校図書館調査の調査票を作成した。
	調査票送付	R1. 11. 19	東京学芸大学附属小金井中学校	2名	附属学校図書館調査の調査票を送付した。
	中間結果検討	R1. 11. 30	東京学芸大学附属小金井中学校	6名	附属学校図書館調査の中間結果を検討した。
	今後の組織再構築についての打合せ	R1. 12. 10	東京学芸大学	2名	藤井代表と前田副代表で、今後の学校図書館部門のあり方について、打合せを行った。
	今後の組織再構築についての打合せ	R1. 12. 21	東京学芸大学	2名	前田副代表と村上恭子氏（附属世田谷中学校学校司書）とで、データベース報告会の実施に際して今後の学校図書館部門のあり方について、打合せを行った。
	今後の組織再構築についての打合せ	R2. 1. 31	東京学芸大学	2名	藤井代表と前田副代表で、今後の学校図書館部門のあり方について、打合せを行った。
	代表・副代表交代手続きの打ち合わせと郵送準備	R2. 2. 27	東京学芸大学	2名	前田副代表と徳田悦子氏で、代表・副代表の交代および規約変更についての打ち合わせを行った。
	代表・副代表交代手続きの打ち合わせと郵送準備	R2. 3. 5	東京学芸大学	2名	前田副代表と徳田悦子氏で、代表・副代表の交代および規約変更についての打ち合わせを行った。
	代表・副代表交代手続きの打ち合わせと郵送準備	R2. 3. 6	東京学芸大学	2名	前田副代表と徳田悦子氏で、代表・副代表の交代および規約変更についての打ち合わせを行った。

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
へき地・小規模校教育部門	部門会議	R1. 5. 23	北海道教育大学 札幌駅前サテライト 第3教室	21名	・今年度の教大協研究集会【へき地・小規模校教育分科会】の申込状況等について報告 ・財務省財政審議会の政策答申での小規模校の施策についての情報提供及び説明
	へき地・小規模校教育推進フォーラム	R1. 8. 28	北海道教育大学事務局	77名 (うち部門会員24名)	「へき地・小規模校の教師教育と大学・教育委員会の役割」をテーマに開催
	日本教育大学協会研究集会「へき地・小規模校」分科会	R1. 10. 5	岡山大学		日本教育大学協会研究集会「へき地・小規模校」分科会において、36名による15本の研究成果発表があった。
	HATO会議	R1. 10. 28			会議において、HATOの理念としての全国普及活動の一環として、へき地部門の活動を進めていることを報告
	全国教育研究所連盟研究協議会	R1. 10. 31 ～11. 1	長崎県教育センター		全国教育研究所連盟全国会議に部門代表として参加
	部門リーフレット作成				部門リーフレットを作成。日本教育大学協会学長・学部長等連絡協議会等にて配布
	部門HPの設置	R1. 11. 14			本学へき地・小規模校教育研究センターHP内に、日本教育大学協会全国へき地・小規模校教育部門のページを新規設置 https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/remoteplace/
	紀要発行	R2. 3			研究紀要「へき地教育研究」第74号を発行
	リーフレット作成	R2. 3			「全国的な少子化・小規模校化時代の学校の展望」リーフレット作成
へき研ニュース発行				へき地・小規模校教育に関する情報の発信と交流を目的に「へき研ニュース」を発行 (第62号 5/21、第63号 6/21、第64号 7/29、第65号 9/25、第66号 10/23、第67号 11/15 発行、第68号 12/2、第69号 1/8、第70号 1/24、第71号 2/12 発行)	
高等学校部会	第61回全国公立大学附属学校連盟高等学校部会教育研究大会・高等学校部会総会	R1. 10. 18 ～19	筑波大学附属駒場高等学校	160名	教育研究大会（分科会：国語科・数学科・図書館・附属のあり方・生活指導）、講演会（講師：土井隆義氏（筑波大学教授））、高等学校部会総会
中学校部会	附属学校連絡協議会 中学校部会兼定例幹事会	R1. 6. 1	ブリランテ武蔵野 埼玉大学	120名	1. 第56回 全国立大学附属中学校副校長会研究会の提案概要の紹介 2. 次年度の担当地区・提案予定校の確認 3. 平成30年度中学校部会報告 (1)部会活動報告(2)会計報告 4. 情報交換 附属学校の活用方策、入学選抜、働き方改革 他

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
中学校部会	附属学校連絡協議会 校園長分科会 兼全附属校園長会研究会	R1. 8. 22 ～23	ザ クラウンパ レス新阪急高知	48名	1. 文部科学省説明 「国そして地域の教育を支え、リードする附属学校の在 り方ー附属学校改革を進める大学のガバナンスとマネジ メントー」 教育人材政策課教員養成企画室長 高田 行紀 氏 2. 講演会 「未来に向けた初中教育改革 ー附属学校に期待されることはー」 NHK解説委員 西川 龍一 氏 3. 中学・高校部会 提案1 「道東に根差し9年間一貫したリーダーシップ・ フォロアーシップの育成ー北海道教育大学附属釧路小・ 中学校の義務教育学校課に向けた取組ー」 北海道教育大学附属釧路中学校長 早勢 裕明 提案2 「大学のガバナンスと附属中学校改革」 秋田大学教育文化学部附属中学校長 原 義彦 提案3 「国そして地域の教育を支え、リードする附属学 校の在り方についてー真のリーダー育成を目指した学校 経営の試みー」 東京学芸大学附属高等学校長 大野 弘
	附属学校連絡協議会 副校園長分科会 兼全附属副校園長会研 究会	R1. 10. 24 ～25	アートホテル盛 岡	60名	1. 文部科学省説明 「国そして地域の教育を支え、リードする附属学校の在 り方ー附属学校改革の現状と方向性ー」 教育人材政策課教員養成企画室長 高田 行紀 氏 2. 講演 「夢を実現する」 花巻東高等学校 硬式野球部監督 佐々木 洋 氏 3. 校種別分科会・中学校部会 提案1 「新たな時代Society5.0を創る教育の展開」 北海道教育大学附属函館中学校 白川 卓 提案2 「学校改革の取り組み 現状と課題 ー魅力ある学校づくりに向けてIIー」 お茶の水女子大学附属中学校 小泉 薫 提案3 「附属校の特色を生かした、地域のモデルとなる 学校づくり」 静岡大学教育学部附属静岡中学校 小林 操
小学校部会	附属学校連絡協議会小 学校会総会	R1. 6. 1	埼玉大学	120名	1. 副校長名簿・研究テーマ一覧の配布 2. 副校長研究会（徳島）の提案者紹介 3. 情報交換（事前アンケートをもとに）
	附属学校連絡協議会副 校園長会運営委員会	R1. 9. 6	虎ノ門	14名	1. 盛岡大会の打ち合わせ 2. 情報交換
	附属学校連絡協議会校 園長分科会	R1. 8. 22 ～23	クラウンパレス 新阪急ホテル （高知）	約50名	1. 全体主題「国そして地域の教育を考え、リードする附 属学校のあり方」 2. 文部科学省説明 3. 講演「未来に向けた初中教育改革～附属学校に期待さ れることは～」 講師 西川 龍一 氏 4. 校種別分科会・情報交換
	附属学校連絡協議会副 校園長分科会小学校部 会	R1. 10. 24 ～25	アートホテル盛 岡	57名	1. 全体主題「国そして地域の教育を考え、リードする附 属学校のあり方」 2. 文部科学省説明 文科省総合教育政策局教育人材政策課教員養成企画室長 高田 行紀 氏 3. 記念講演「夢を実現する」 講師 花巻東高等学校硬式野球部監督 佐々木 洋 氏 4. 校種別分科会・情報交換 提案者 ① 新潟大学教育学部附属新潟小学校 山田 浩之先生 ② 和歌山大学教育学部附属小学校 中井 章博先生 情報交換 ① 東京学芸大学附属竹早小学校 彦坂 秀樹先生
	関東地区研究集会並び に総会（関附属）副校 園長会	R1. 11. 1 ～2	千葉大学附属学 校園・三井ガー デンホテル千葉	14名	1. 公開授業、授業研究会 2. 校種別学校運営部会 3. 副校長会 提案 ① 群馬大学教育学部附属小学校 ② 東京学芸大学附属世田谷小学校 4. 総会

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
幼稚園部会	平成30年度 第6回常任理事会	H31. 4. 15	航空会館	14名	1. 2019年度定期総会について 2. 2019年度神戸大会について 3. 研究委員会の活動について 4. 調査委員会の活動について
	平成30年度 第2回理事会・ 二委員会	R1. 5. 31	市民会館うらわ	27名	1. 2019年度定期総会について 2. 2019年度神戸大会について 3. 委員会の活動計画について 4. 役員改選について
	定期総会	R1. 6. 1	埼玉大学	75名	1. 2018年度活動報告及び決算報告について 2. 役員改選について 3. 2019年度事業計画及び予算について
	第1回常任理事会	R1. 6. 18	航空会館	15名	1. 神戸大会について 2. 2020年度香川大会の期日について 3. 研究委員会の活動について 4. 調査委員会の活動について
	第1回理事会・ 二委員会	R1. 7. 22	アリストンホテル神戸	27名	1. 神戸大会の運営について 2. R2年度香川大会について 3. 二委員会の活動について
	令和元年度幼稚園教育 研究集会愛知大会	R1. 7. 23 ～24	アリストンホテル神戸・神戸商 工会議所	218名	1. 講演会 2. 分科会 1)カリキュラムマネジメント 2)個に応じた援助 3)遊びを充実させる環境構成の工夫 4)遊びをどう見るか
	附属学校連絡協議会 校園長分科会	R1. 8. 22 ～23	ザ クラウンパ レス新阪急高知	30名	1. 文部科学省説明 2. 講演会 3. 分科会
	第2回常任理事会	R1. 9. 17	お茶大 国際交 流留学生プラザ	16名	1. 神戸大会の反省について 2. 次年度以降の研究テーマ及び香川大会の分科会テーマ 等について 3. 調査委員会の活動について
	附属学校連絡協議会 副校園長分科会	R1. 10. 24 ～25	アートホテル盛 岡	42名	1. 校種別情報交換会 講演会・委託事業について 2. 全体会 1) 文部科学省説明 2) 講演会 3. 校種別分科会 1)熊本大学教育学部附属幼稚園 2)秋田大学教育学部附属幼稚園
	第3回常任理事会	R1. 11. 2	千葉大学教育学 部附属幼稚園	14名	1. 香川大会について 2. リーフレットについて 3. 文科省委託研究について
	第4回常任理事会	R2. 1. 27	お茶の水女子大 学カンファレン スルーム	15名	・幼稚園研究集会香川大会について ・令和2年度組織について ・リーフレットについて
	第5回常任理事会	R2. 3. 26 ～27	新型コロナ対応 としてメール会 議を実施	15名	・幼稚園研究集会香川大会開催について 香川大会は中止とする。
	リーフレット15号刊行	R2. 3. 30			リーフレット第15号 「遊びを充実させる環境構成の工夫」
	平成30年度 文部科学省委託 幼児 期の教育内容等深化・ 充実調査研究 研究冊子刊行	R2. 3. 31			『幼児教育の教育課題に対応した指導方法充実調査研 究』（平成31年度 文部科学省委託 幼児期の教育内容 等深化・充実調査研究）

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
特別支援学校部会	附属学校連絡協議会校長会・副校長会	R1. 6. 1	埼玉大学	約70名	1. 平成30年度活動概要報告 2. 令和元年度役員の承認・紹介 3. 令和元年度行事計画・研究会計画 4. 情報交換
	附属学校連絡協議会校園長分科会	R1. 8. 22 ～23	ザ クラウンパ レス新東急高知	約20名	1. 開会行事・全体会 文部科学省説明 総合教育政策局教育人材政策課教員養成企画室長 高田 行紀氏 2. 講演「未来に向けた初中教育改革～附属に期待されることは～」 NHK解説委員 西川 龍一氏 3. 校種別分科会（特別支援学校部会） 提案1「研修機能の充実をめざして」 （北海道教育大学附属特別支援学校長 紀藤典夫氏） 提案2「岩手大学教育学部附属特別支援学校における取り組み」 （岩手大学教育学部附属特別支援学校長 上濱龍也氏） 提案3「埼玉大学教育学部附属特別支援学校の特色ある取り組み」 （埼玉大学教育学部附属特別支援学校長 戸部秀之氏）
	附属学校連絡協議会副校園長分科会	R1. 10. 24 ～25	アートホテル盛岡	31名	1. 特別支援学校部会情報交換会 2. 開会行事・全体会 文部科学省説明 総合教育政策局教育人材政策課教員養成企画室長 高田 行紀氏 「国そして地域の教育を支え、リードする附属学校のあり方～附属学校改革の現状と方向性～」 3. 講演「夢を実現する」 講師 佐々木 洋氏（花巻東高等学校 硬式野球部監督） 4. 校種別分科会 〈研究協議〉 提案1「静岡大学教育学部附属特別支援学校における教育実習の実際と課題」 （静岡大学教育学部附属特別支援学校 成岡裕司氏） 提案2「愛媛教育学部附属特別支援学校における教育実習の実際と課題」 （愛媛教育学部附属特別支援学校 仲神正人氏） 提案3「夢中になって学ぶ子ども」を育てる教師をめざして～愛教大附特における教育実習の実際と課題 （愛知教育大学附属特別支援学校 川原美佳氏） 〈情報交換〉 提供 I 「特別支援学校における教育実習に関するアンケート結果報告」 （東京学芸大学附属特別支援学校 小金井俊夫氏 ）
音楽部会	東京地区理事会	H31. 4. 24	東京学芸大附属竹早中・音楽室	12名	①今年度の部会予定・理事役割分担確認 ②研究大会(東京大会)日程・内容等審議
	東京地区理事会準備会(有志打合せ)	R1. 5. 22	東京学芸大附属竹早中・音楽室	10名	東京大会開催要項案作成
	理事会(Eメールによる依頼)	R1. 5. 24		18名 (メール送信先)	東京大会開催要項案等に対する意見伺いの依頼
	理事会(Eメールによる依頼)	R1. 5. 29		18名 (メール送信先)	東京大会開催要項案(決定分)通知
	東京地区理事会準備会(有志打合せ)	R1. 6. 22	東京学芸大・音楽教育講義室2	8名	東京大会準備に関わる進捗状況の確認等
	研究大会(東京大会)第1日	R1. 8. 1	東京学芸大附属竹早中・音楽室	19名	総会、実践・研究発表、講演、懇親会等
	研究大会(東京大会)第2日	R1. 8. 2	東京学芸大附属竹早小・音楽室他	19名	実践・研究発表、ワークショップ等
	教大協の次年度を考える検討会	R1. 12. 19	文京区小日向	6名	令和2年度の教大協音楽部会の運営について
	学芸大附属学校研究会音楽部会	R2. 2. 19	東京学芸大学附属竹早中学校音楽室	7名	12/19の会合の報告及び来年度代表者の確認・意見交換
	来年度副代表決定のための打ち合わせ	R2. 3. 10	メールによる稟議	8名	来年度副代表者の依頼・決定

部門	会議名	日程	場所	出席者数	主な議事又は内容
家庭科部会	引き継ぎ会	H31. 4. 24		6名	代表・事務局の引き継ぎ会
	会議	R1. 5. 22		6名	研究計画等
	全国大会・情報交換会	R1. 8. 21	長崎市	20名	全国大会・情報交換・会計報告
	会議	R1. 9. 25		6名	全国大会報告
	メール会議	R1. 10. 23		6名	研究計画等
	メール会議	R1. 11. 13		6名	研究計画等
	会議	R2. 1. 22	東京学芸大学附属小金井小学校	6名	来年度の活動について
	メール会議	R2. 2. 19		6名	来年度の活動について
養護教諭部会	第1回常務理事会	H31. 4. 1	お茶大附高	11名	・今年度の活動計画と研究計画について
	第2回常務理事会	H31. 4. 27	お茶大附高	10名	・第54回研究協議会並びに総会の運営計画
	第3回常務理事会	R1. 6. 1	東京学芸大学附属竹早中学校	10名	・第54回研究協議会並びに総会の運営計画
	第4回常務理事会	R1. 6. 30	東京学芸大学附属竹早中学校	9名	・第54回研究協議会並びに総会の運営計画
	第5回常務理事会	R1. 8. 6	アートホテル旭川	10名	・第54回研究協議会並びに総会の最終確認・準備
	全国理事会	R1. 8. 6	アートホテル旭川	20名	・前年度活動報告および会計報告・監査報告 ・今年度活動計画および予算案 他
	第54回研究協議会並びに総会	R1. 8. 7	アートホテル旭川	134名	・研究発表（3題） ・文部科学省講演 演題「養護教諭の資質向上を目指して」 ・研究プロジェクト テーマ 「学校保健に働きかける力—養護教諭からの発信—」
		R1. 8. 8	アートホテル旭川		・総会 ・研究プロジェクト ・特別講演 演題「多様な子どものニーズに対し養護教諭は何かできるのか？～発達障害の有無にこだわらない視点と支援～」
	日本教育大学大学協会研究集会	R1. 10. 5	岡山大学教育学部	2名	本会研究プロジェクト発表
	第6回常務理事会	R1. 10. 26	東京学芸大学附属竹早中学校	9名	・第54回研究協議会並びに総会の総括 ・第55回研究協議会並びに総会の運営計画 ・研究プロジェクトのまとめ
第7回常務理事会	R2. 1. 18	東京学芸大学附属竹早中学校	9名	・第55回研究協議会並びに総会の運営計画 ・研究プロジェクトのまとめ ・研究集録 編集作業	
第8回常務理事会	R2. 3. 21	お茶の水女子大学附属高等学校（一部テレビ会議）	12名	・第55回研究協議会並びに総会の運営計画 ・研究プロジェクト次年度計画 ・常任理事引継ぎ	